

2020年8月14日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ  
株式会社三菱UFJ銀行  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
三菱UFJ証券ホールディングス株式会社  
三菱UFJニコス株式会社  
アコム株式会社

### 新型コロナウイルス感染拡大に伴う追加支援／外国人留学生支援（総額4億円）について

新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に対しまして、心よりお悔やみ申し上げます。また、罹患された方やご家族・関係者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 <sup>かめざわ ひろのり</sup> 亀澤 宏規、以下 MUFG）は、活動自粛をはじめとする感染拡大防止措置の長期化に伴い、社会・経済に広範かつ甚大な影響が生じていることを受け、2020年5月までに公表しました新型コロナウイルス感染拡大に伴う総額25億円の各種支援に続き、今般、以下の追加支援を行うことを決定いたしました。

グループ5社<sup>[1]</sup>は、MUFGの東南アジアにおけるパートナーバンク4社（タイ王国のアユタヤ銀行（クルンシィ）、インドネシア共和国のバンクダナモン、フィリピン共和国のセキュリティバンク、ベトナム社会主義共和国のヴィエティンバンク）と協働し、「在日タイ留学生協会」、「駐日インドネシア共和国大使館」、「在日フィリピン留学生協会」および「駐日ベトナム社会主義共和国大使館」に総額4億円（各1億円）を寄付いたします。

今般の寄付を通じて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い経済的に困窮され、日本での学業の継続を諦めざるを得ない意欲ある外国人留学生の進学と生活を支援するとともに、MUFGの最重要マーケットの一つである東南アジア諸国と日本の社会・経済の発展にも貢献してまいります。

MUFGは、新型コロナウイルス感染症に関連して大きな影響を受けた方々や対応に尽力する方々に対し、より一層の支援を検討・実施してまいります。

[1] 株式会社三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行株式会社、三菱UFJ証券ホールディングス株式会社、三菱UFJニコス株式会社、アコム株式会社

以上